

# 学習課題(小学校3年生)

## 【社会】



### <学習内容>「農家の仕事」

◆教科書38~51ページや地図帳、学校で使っているしりょうなどをさんこうにしてとりくみましょう。

- (1) 札幌でつくられた玉ねぎは全国に送られています。下の表を見て次の問題に答えましょう。

札幌の玉ねぎの送り先

送り先	玉ねぎの量
北海道地方	1000トン
東北地方	700トン
関東(かんとう)地方	1000トン
中部地方	1400トン
近畿(きんき)地方	200トン
中国・四国地方	600トン
九州地方	100トン

※JAさっぽろ調べ (2018年9月~2019年4月)

①表のうち、玉ねぎの送り先で札幌から一番遠いのは、どの地方でしょう。

□ 地方

②表のうち、札幌から一番多くの玉ねぎを送っているのは、どの地方でしょう。

□ 地方

- (2) 札幌の玉ねぎづくりはいつから始まり、どのようにして広まったのでしょうか。札幌の玉ねぎづくりの昔と今について、持っているしりょうなどをさんこうにして、下の( )にあてはまる言葉を□からえらび、書きこみましょう。

- ・札幌で玉ねぎづくりが始められ、さかんになったのは今からおよそ(①)年前のことである。
- ・春や(②)に雨があまりふらなく、(③)でも夜はずずしいという札幌の気こうや、土がやわらかく、えいよう分を多くふくんでいるふしこ川のまわりが玉ねぎづくりに合っていた。
- ・札幌の玉ねぎ畑は、平成のはじめころ(およそ30年前)にくらべると3分の1にへってしまった。しかし、全国でも人気の玉ねぎの品ゆである(⑤)をふたたびつくり始める農家もふえてきた。

□ 15・150・夏・秋・冬・札幌黄・サッポロミドリ

### <保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・札幌の農産物の例として玉ねぎを取り上げていますが、お住まいの地域によって、「札幌伝統野菜」である札幌大球(キャベツ)やサッポロミドリ(枝豆)などを調べることで地域の生活を支える農業の様子がよく分かります。

※参考：JAさっぽろ「札幌伝統野菜」

<https://www.ja-sapporo.or.jp/agriculture/traditional/index.html>

